

第22回

市民落語の

まちなか落語

平成12年度 碧南市芸術文化ホール 自主事業



平成12年4月29日(土)
開場/13時30分 開演/14時00分

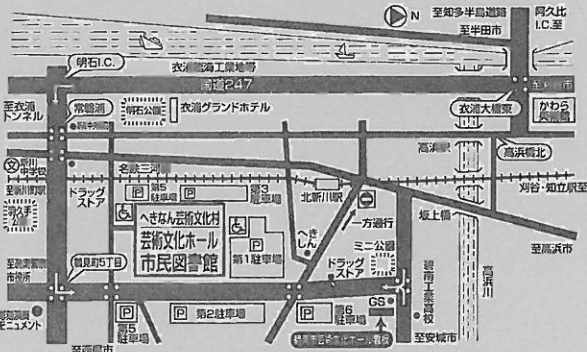
碧南市芸術文化ホール
【シアターサウス】

入場料/2,000円(全席自由)
※友の会会員・20名様以上の団体は1割引です。

チケットの前売り/3月17日(金)午前9時より芸術文化ホール、文化会館で発売

●友の会先行予約
3月14日(火)午前9時より芸術文化ホールで電話受付
※先行予約は先着150名のみ、お1人2枚までとさせていただきます。

お問い合わせ/碧南市芸術文化ホール
TEL(0566)48-3731
〒447-0057 碧南市鶴見町一丁目70番地1



竹書房
竹書房・コロムビアレコード
竹書房・コロムビアレコード
竹書房・コロムビアレコード
竹書房・コロムビアレコード
竹書房・コロムビアレコード
竹書房・コロムビアレコード

※未就学児のご入場はお断りします。
※公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等は出来かねますのでご了承下さい。
※駐車台数に限りがございますので、公共交通機関等をご利用下さい。

主催/碧南市・碧南市教育委員会

立川談志(たてかわたんし)略歴

昭和11年1月2日生まれ。東京都出身。
昭和27年高校中退、五代目柳家小さんに入門。16才。
芸名柳家小よし、柳家小ゑんを経て、昭和38年秋、五代目立川談志を襲名、真打昇進。
落語はもとより、映画、舞台、ラジオ、TV等マスコミの超売れっ子になる。
昭和46年参議院議員となり、昭和52年まで務め、決算理事、沖縄開発庁政務次官等歴任する。
その間、落語協会に属し、理事を務めるが、昭和58年同協会を脱会。立川流落語会を創設、家元となり今日にいたる。
立川流落語会門下には、本業落語家はもとより、上岡龍太郎、ビートたけし、山口洋子、野坂昭如、山本晋也、高田文夫、毒蝮三太夫等、多岐多様なメンバーがいる。

■著書

「立川談志独り会」1巻～5巻	三一書房
「現代落語論」	三一書房
「あなたも落語家になれる」	三一書房
「談志楽屋囃し」	文春文庫
「酔入山辺茂一伝」	講談社
「新釈落語咄」「新釈落語囃しpart2」	中央公論新社
「眠れなくなるお伽咄」	DHC
「ナムアミダブツ」	光文社
他多数	
「談志人生全集」第1巻 生意気ざかり	講談社
「談志人生全集」第2巻 絶好調	講談社

■ビデオ

「立川談志ひとり会落語ライブ」第1弾・第2弾 竹書房

■CD

「DANSHI!!」古典落語ライブ英訳字幕版
「立川談志ひとり会落語CD全集」part1(昭和40年～43年を収録)
「立川談志ひとり会落語CD全集」part2(昭和40年～43年を収録)
「立川談志『新撰組血風録』を読む」1～3
「立川談志ひとり会落語CD全集」part3(昭和41年～62年を収録)
「立川談志ひとり会落語CD全集」part4

立川談志